

令和6（2024）年度
学生インターンシップ等
実施報告書

Implementation Report



目 次

はじめに	1
I. 事業の概要	2
1)実施方針	2
2)経 過	2
II. 学生啓発説明会(ガイダンス)	3
III. インターンシップマッチングフェア.....	4
IV. インターンシップ事前研修会	6
V. 新インターンシップ活用セミナー	7
VI. インターンシップ等受入学生数	8
VII. 資料編	
1)企業・団体アンケート結果	8
2)学生アンケート結果	11
3)インターンシップ実態調査アンケート回答企業・団体一覧	15

※事業所名、業種、所在地

はじめに

岡山県中小企業団体中央会では、令和6年度岡山県人材還流・定着プロジェクト事業の一環として、インターンシップマッチング強化事業を実施しています。

学生と企業の就職・採用活動におけるインターンシップ等の重要性が増大していることから、大学コンソーシアム岡山や県外大学、経済団体等と連携・協力し、県内外の学生の県内企業へのインターンシップ等の参加を促進し、学生に県内企業の魅力をPRしているところです。

インターンシップ等の企業・団体側のメリットとして、『企業・団体の組織風土等を理解した学生が増えることで雇用のミスマッチが回避できる』『県内外の学生からの応募が見込め、企業・団体の魅力をアピールでき、好感度をあげ、認知度を高めることができる』『大学等のキャリアセンターや就職担当者とのネットワークづくりが強化される』などが挙げられます。また、大学コンソーシアム岡山を構成する大学・短大側も学生に優良な地域企業・団体を紹介でき、学生自身も実際の就業体験によって、自己理解、企業理解の強化を図る上で非常に大きな意味を持ちます。企業・団体・学生・大学・短大全てにメリットがあることで、相互の協力体制が構築されています。

また、岡山の企業・団体で、インターンシップ等によって成長した学生が、岡山の他の企業・団体に就職するなどオール岡山で考えた時には、インターンシップ等から就職、採用といった良い循環を構築できていると考えられます。

今回、インターンシップ実態調査アンケートにご回答いただいた企業・団体は 235 件で、そのうち 174 社が学生を受け入れていただきました。

参加した学生たちは、それぞれの体験を通じて地域企業の仕事内容や果たしている役割を肌で感じ取り、自分の適性と能力を判断しながら職業観・仕事観に新たな目を開き、人生の中で大きなイベントである就職活動に向けて大きな視点を養いました。

最後に、インターンシップ等事業において全面的な協力をいただいたインターンシップ等学生の受入企業・団体並びに指導担当者の方々、大学コンソーシアム岡山、各大学・短大等のキャリアセンター及び就職担当の方々、関係者の皆様に感謝をいたしますとともに、今後とも事業推進にご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

岡山県中小企業団体中央会

I. 事業の概要

※この冊子での「インターンシップ等」は、仕事体験やオープンカンパニー等と称して実施したプログラムを含めています。

1) 実施方針

- 企業情報検索サイト「きら☆おか(きりり輝く☆おかやま企業情報丸わかり)」により、インターンシップ等情報と募集情報を広報する。
- 受け入れ企業・団体の開拓やインターンシップマッチングイベント等を開催し、大学コンソーシアム岡山は加盟大学への啓発、連絡等を行う。



2) 経過

4月～5月

- ▶ 学生対象に啓発説明会(インターンシップ・ガイダンス)開催
 - ・就実大学(4月6日、17日)
 - ・就実短期大学(4月6日)
 - ・岡山商科大学専門学校(4月12日)
 - ・ノートルダム清心女子大学(4月24日)
- ▶ 学生が「きら☆おか」を利用してインターンシップ情報の検索開始
- ▶ 企業・団体に受け入れを依頼(受け入れの企業・団体の開拓)

6月

- ▶ 学生が企業・団体に応募
- ▶ おかやまインターンシップ・マッチングフェア2024(全学生対象)開催(29日、対面式)

7月

- ▶ Web版おかやまインターンシップマッチングフェア ミニ(9日～11日)
- ▶ 学内インターンシップ合同説明会開催(岡山商科大学)(10日、17日)
- ▶ おかやまインターンシップ事前研修会開催(13日、対面式/見逃し配信)
- ▶ 学内インターンシップ合同説明会開催(山陽学園大学)(24日)
- ▶ 企業・団体がエントリーシート、面接などで学生を選考

8月～9月

- ▶ 学生が企業・団体で実習

10月

- ▶ 協力企業・団体にお礼と夏期実習無事終了を報告

11月

- ▶ 学内インターンシップ合同説明会開催(吉備国際大学)(7日)
- ▶ Web版おかやまインターンシップ&オープンカンパニーマッチングフェア(全学生対象)開催(16日)
- ▶ 学内インターンシップ合同説明会開催(ノートルダム清心女子大学)(20日、27日)
- ▶ 学内インターンシップ合同説明会開催(岡山商科大学専門学校)(20日)

12月

- ▶ 学内インターンシップ合同説明会開催(中国学園大学・中国短期大学)(4日)

1月

- ▶ 学内インターンシップ合同説明会開催(倉敷芸術科学大学)(10日)
- ▶ 県内企業インターンシップ企画力向上事業(新インターンシップ活用セミナー)(30日)

2月～3月

- ▶ 令和6(2024)年度事業の報告書作成

Ⅱ. 学生啓発説明会(ガイダンス)

学生にインターンシップ等の参加を促すための説明会を4月に各校(大学コンソーシアム岡山加盟の各校等)で行いました。

各校とも就職活動にも大きな影響があることもあって、キャリア教育の柱の一つにインターンシップを位置づけています。岡山県中小企業団体中央会が説明を4校担当しました。学生の関心も高く、今年度の全体の出席者は381人になりました。

内容としては、インターンシップ等の4類型の説明とそれらに参加するメリットや就職活動の流れを解説し、岡山県内の受け入れ企業・団体を紹介し、「きら☆おか」利用の仕方、応募の方法などを説明しました。

自由参加でのガイダンス開催が多く、少人数のものもありましたが、学生のインターンシップに対する意欲は強く、参加者の全員が、条件等が合えば何らかの形でインターンシップに参加したいとのことでした。インターンシップに対して、「会社で働くということを体験する」ことを期待している学生が多かったように感じました。

(写真は説明会の様子)



<表1> 学校別インターンシップ・ガイダンス参加者数

日程	学校	参加学生数
2024/4/6(2回),17	就実大学(3回)	237名
2024/4/6	就実短期大学	7名
2024/4/12	岡山商科大学専門学校	7名
2024/4/24	ノートルダム清心女子大学	130名
	合計	381名

Ⅲ. インターンシップマッチングフェア

(インターンシップマッチングフェア)

学生にとって、インターンシップ等の実習先を決める上で大きな課題となるのが、「企業の名前や業務内容をよく知らず何から始めたらいいかわからない」ということです。

そこで、インターンシップ等受入企業と学生との出会いの場として、6月29日にピュアリティまきびにて対面式で、7月9日、10日、11日の平日夜に Web 版でマッチングフェアを開催しました。また、秋の11月16日にも冬のインターンシップ等を見据えて Web 版で開催しました。



対面式の開催では、28名の学生、25の企業・団体が参加し、最大5回、企業のインターンシップ等情報に関する説明の場が設けられました。学生は希望の企業ブースを訪問し、インターンシップ等の内容のほか、企業の取組や業界動向の説明、就職活動に向けたアドバイスなどに熱心に耳を傾けていました。

また、遠方に住んでいる方にとって利便性の高い Web 版では、企業が説明する時間帯をそれぞれ設け、学生がその時間帯を予約して参加するという形態で実施されました。学生は、7月の開催分については1日あたり最大3社、11月の開催分については最大9社の話を聞くことができ、PC やスマートフォンの画面越しに企業紹介やインターンシップ等情報の説明を熱心に受けていました。Web 版は、7月と11月併せて、延べ164名の学生と74社の企業・団体が参加しました。学生にとっては、企業担当者に詳細な話や質疑応答など気軽にコミュニケーションを

とることができ、満足度の高いものとなりました。



とることができ、満足度の高いものとなりました。インターンシップ等の受け入れについても対面式が中心となりましたが、オンラインでの利点も取り入れるところもあり、企業側も柔軟に対応ができるよう多くの受け入れパターンを学生に提示していました。

(写真はマッチングフェアの様子(対面開催、オンライン開催))

<表 2> インターンシップ マッチングフェア実施状況

日程	イベント名	参加学生数	参加企業数	形態
2024/6/29	おかやまインターンシップマッチングフェア 2024	28 名	25 社	対面
2024/7/9	Web 版おかやまインターンシップマッチングフェアミニ	33 名	11 社	オンライン
2024/7/10	Web 版おかやまインターンシップマッチングフェアミニ	26 名	9 社	オンライン
2024/7/11	Web 版おかやまインターンシップマッチングフェアミニ	26 名	9 社	オンライン
2024/11/16	Web 版おかやまインターンシップ&オープン・カンパニーマッチングフェア	79 名	45 社	オンライン
	合計	192 名	99 社	

Ⅲ. インターンシップマッチングフェア

(個別大学 インターンシップ・マッチングフェア)

学内でのインターンシップ・マッチングフェアを7つの大学等において、すべて対面式にて開催いたしました。

気軽に参加できる学内イベントということで、各校では多くの学生が時間の許す限り積極的に企業ブースを訪問し、情報収集を行っていました。また、一部の学生にとっては、企業担当者と対面で初めて接する機会となり、参加企業担当者と直接コミュニケーションができることにとても満足度も高いものとなりました。

学内開催の7大学等では、435名の学生と73社の企業に参加いただきました。



参加企業においても、学生、キャリアセンターと直接かかわる絶好の機会となり、今後も継続して参加したい意向の強いものとなりました。

(写真は、インターンシップマッチングフェアの様子)



<表3> 個別大学等インターンシップ マッチングフェア実施状況

日程	イベント名	学校名	参加学生数	参加企業数
2024/7/10,17	岡山商科大学インターンシップ説明会	岡山商科大学	82名	18社
2024/7/24	山陽学園大学生のための学内インターンシップ説明会	山陽学園大学	90名	10社
2024/11/7	吉備国際大学学内インターンシップ等説明会&業界研究会	吉備国際大学	26名	10社
2024/11/20	岡山商科大学専門学校 COS 学内インターンシップ・オープンカンパニー説明会	岡山商科大学 専門学校	81名	5社
2024/11/20,27	ノートルダム清心女子大学インターンシップ説明会	ノートルダム清心女子 大学	69名	20社
2024/12/4	中国学園大学・中国短期大学インターンシップ説明会	中国学園大学 中国短期大学	73名	8社
2025/1/10	倉敷芸術科学大学芸術学部デザイン芸術学科業界研究会	倉敷芸術科学大学	14名	2社
		合計	435名	73社

IV. インターンシップ事前研修会

学生を対象に、インターンシップ等に臨む心構えの醸成、企業側の視点に関する情報提供、選考時のエントリーシート作成対策、ビジネスマナーの基礎・基本の習得を目的としてインターンシップ事前研修会を開催いたしました。

当日は11名の学生が参加しました。また、併せて、見逃し配信を実施し、申し込みがあった学生に案内をしました。その結果、40名の閲覧がありました。



セミナーでは、一般社団法人コミュニティラポール 林 大樹 氏を講師に迎え、社会人としての実体験にもとづき、就職活動時の企業理解・仕事理解が重要とする内容の講演をしていただきました。特に、インターンシップ等の全体像を把握し、インターンシップ等に参加する際のポイント3点(①目的の設定、②準備と振り返り、③好印象)を強調して説明がありました。

エントリーシート対策では、社会保険労務士キャリア設計オフィス 森脇 昌子 氏にエントリーシート作成に際して、『自分らしさ』と『わかりやすく伝えること』をキーワードに解説していただきました。今までの経験を振り返り、その中から得られた能力や強みが何かについて探索し、自分の人柄が伝わる内容となりました。

マナー講座では、浅沼 美枝氏がインターンシップ等に参加する心構えとしてのマナーや立居振舞の大切さに触れられました。この講座の目的を「インターンシップ等への不安を解消する」として、コミュニケーションの大切さ、第一印象の重要性を強調されました。また、身だしなみ、挨拶、姿勢、表情、言葉遣い(敬語の使い方を含む)、発声など実践の研修をされました。

(写真は講演する講師の皆様と研修を受ける学生の様子です。)



<表4> インターンシップ事前研修会実施状況

日程	イベント名	参加 学生数	形態
2024/7/13	おかやまインターンシップ事前研修会 (会場)第一セントラルビル 1号館9F 大ホール (講師)セミナー：(一社)コミュニティラポール 林 大樹 氏 エントリーシート対策：社会保険労務士キャリア設計 オフィス 森脇 昌子 氏 マナー講座：浅沼 美枝 氏	11名	対面
7/18~7/31	おかやまインターンシップ事前研修会 見逃し配信	40回	見逃し配信

V. 新インターンシップ活用セミナー

本セミナーは、令和5年に改正されたインターンシップ(就業体験を必須とし、実施期間が5日以上等の基準を満たしたタイプ3、タイプ4をさします)の理解を深め、インターンシップを自社の魅力、仕事のやりがい等を学生に伝える絶好の機会として捉え、効果的に活用推進する目的で開催しました。

講師に、一般社団法人コミュニティラポール 橋本 高志 氏を招聘し、グループワークを交えながら講演をしていただきました。

第1部では、改正インターンシップの定義と他のキャリア形成支援との違いを確認しました。参加者のおよそ2/3は改正内容を正しく理解ができていなかったようで、いい復習の機会になりました。

第2部では、参加各社でグループに分かれて、インターンシップの取り組み事例を共有しました。プログラム内容、実施の時期、時間、自社の人員構成や実施の狙い、それに対する成果を共有し、参加者間で情報交換しました。第3部ではそれらを受けて、講師から、プログラム設計、母集団形成、当日の運営、実施後施策、社内理解について解説していただきました。



また、先行事例の紹介がありました。いずれも学生に「参加する価値がある」と思わせるプログラムの設計となっていました。その事例を参考に、第4部では5日間のインターンシップを実施する想定で、自社の現状について5つのポイント(人員確保、社内協力体制、自社の魅力、学生に対するフォローアップ、評価と改善の仕組み)をグループワークで確認し合い、できていないポイントについてはどうすれば克服できるか意見交換しました。そして、企業としての実施の狙い、学生が参加するメリットを整理し、実施後に得られるものを予測し対話を進めました。最後の第5部で、自社導入に向けて、求める人物像のペルソナ設定など、インターンシップ設計のフローについて講師から力説される内容となりました。参加者からは、「もう少しグループワークの時間が欲しかった」や「同じような悩みを持つ企業とリアルな話ができてよかった」などの感想がありました。その一方で、「インターンシップを企画する担当者など人手が足りない」や「コンテンツや実施場所が見当たらない」といった課題も再認識する機会となりました。

(写真は講演する講師とセミナーを受ける企業様の様子です。)

<表5> 新インターンシップ活用セミナー実施状況

日程	イベント名	参加数、視聴数	形態
2025/1/30	新インターンシップ活用セミナー (会場)第一セントラルビル 1号館9F 大ホール (講師)(一社)コミュニティラポール 橋本高志 氏	22社 24名	対面
2/7~2/21	新インターンシップ活用セミナー 見逃し配信	前半 89回 後半 67回	見逃し配信

VI. インターンシップ等受入学生数 VII. 資料編

■岡山県内企業・団体にて実施した「インターンシップ等(※)」の受入学生数(企業・団体アンケートより)

【アンケート回答数:235企業・団体 (単位:人)】

年度	2024(令和6)年度	2023(令和5)年度	2022(令和4)年度
受入学生数	3,814	7,066	6,143

【2024(令和6)年度インターンシップ等の傾向】

「学生のキャリア形成支援に係る産学協働の取組み」が四つの類型に整理され、2年目となりました。アンケートの結果から、企業は、インターンシップ等への応募者数の減少(応募自体がない、参加者が集まらない)や、選考・採用に繋がらないといった声が多数あり、満足度が低下しています。全体的に企業のインターンシップ等の受入学生数が大幅に減少していますが、企業の人手不足が大きく影響していると考えられます。インターンシップ実施の課題(11ページ:質問13)にあるように、全体の2/3以上で社内のスケジュール調整や人員の確保など困難になっています。インターンシップ等の受け入れの狙いは、「自社のPR」「採用活動にプラスとなる」が圧倒的に高くなっており、企業においては、採用活動の導線上にあるものと考えて効率を重視している傾向になっています。

学生は、業務体験や普段関わることのできない社内の方との交流を通じて、自身の適性や興味関心を確認するとともに、仕事や業界、会社の風土や働くイメージの理解が進んだことがうかがえ、満足度はとても高いものでした。一方で、売り手市場の中、約半数がインターンシップ等に参加していないなど、学業やプライベートなど多様化する学生の都合が影響していることが考えられます。

1) 企業・団体アンケート結果(回答社数235企業・団体)

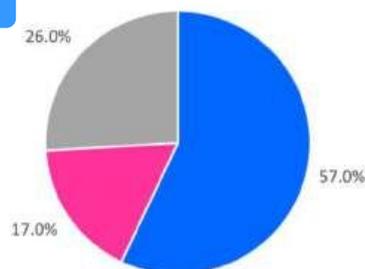
(単位:企業・団体数)

年度	2024(令和6)年度	2023(令和5)年度	2022(令和4)年度
アンケート回答数	235	255	261
うち受入企業数	174	177	146

(2024年度の受入企業数には実施企業と実施予定も学生の応募がなかった企業も含めた企業数となります)

質問1:インターンシップ等実施状況について n=235

①実施した	134	57.0%
②実施予定も応募なし	40	17.0%
③実施していない	61	26.0%



■①実施した ■②実施予定も応募なし ■③実施していない

VII. 資料編

質問2: インターンシップ等受け入れの狙い・理由について (複数回答) n=174

①学生の職業意識・能力を高めるため(社会貢献として実施)	80	46.0%	46.0%
②学校や学生に対して自社のPRとなるため	161	92.5%	92.5%
③学校や学生との交流経験が採用活動のプラスになるため	156	89.7%	89.7%
④求める人材像や教育に対する要望を学校に伝えることができるため	43	24.7%	24.7%
⑤職場の活性化につながるため	52	29.9%	29.9%
⑥その他	2	1.1%	1.1%

対回答者数比を記載

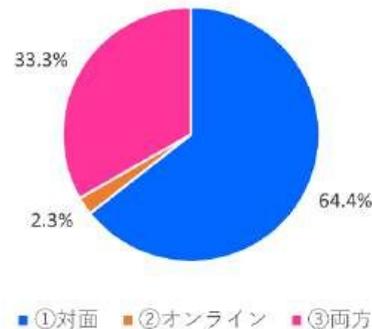
質問3: インターンシップ等のプログラム内容をお答えください (複数回答) n=174

①通常業務の実務体験	119	68.4%	68.4%
②職場(工場)見学	131	75.3%	75.3%
③講義・座学形式	107	61.5%	61.5%
④社員との座談会	115	66.1%	66.1%
⑤グループワーク(課題解決、企画立案)	64	36.8%	36.8%
⑥その他	5	2.9%	2.9%

※対回答者数比を記載

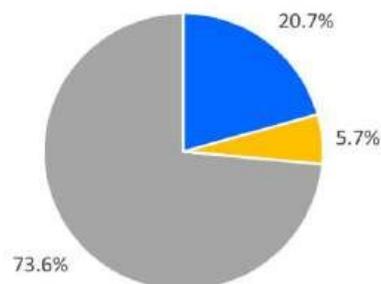
質問4: インターンシップ等の実施形式を教えてください n=174

①対面	148	65.5%
②オンライン	4	1.8%
③両方	74	32.7%



質問5: 有償インターンシップ等についてお答えください n=174

①実施した	36	20.7%
②今後、実施を検討している	10	5.7%
③実施していない	128	73.6%



■①実施した ■②今後、実施を検討している ■③実施していない

Ⅶ. 資料編

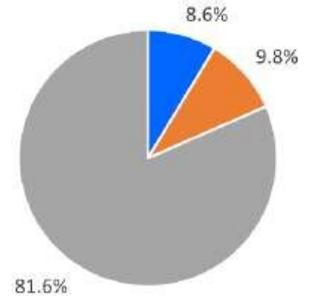
質問6: 質問5で①と回答した方に有償の内容を教えてください(複数回答)

①給料	7	19.4%	19.4%
②交通費	20	55.6%	55.6%
③食費	8	22.2%	22.2%
④宿泊費	6	16.7%	16.7%
その他	3	8.3%	8.3%

※対回答者数比を記載

質問7: 長期インターンシップ(1か月以上)についてお答えください

①実施した	21	9.3%
②今後、実施を検討	23	10.2%
③実施していない	182	80.5%



■①実施した ■②今後、実施を検討している ■③実施していない

(長期インターンシップを実施していない理由)

長期にわたる受入体制(人員の不足、現場の負担など)を整えることが困難なことや、長期プログラム内容の構築が難しいこと、ノウハウ不足などがあげられます。また、学生と企業でニーズのミスマッチがあることも要因と考えられます。

質問8: インターンシップ等の実施時期をお答えください(複数回答可)

①夏季(6月～9月)	103	59.2%	59.2%
②冬季(12月～2月)	89	51.1%	51.1%
③通年	61	35.1%	35.1%
その他	7	4.0%	4.0%

※対回答者数比を記載

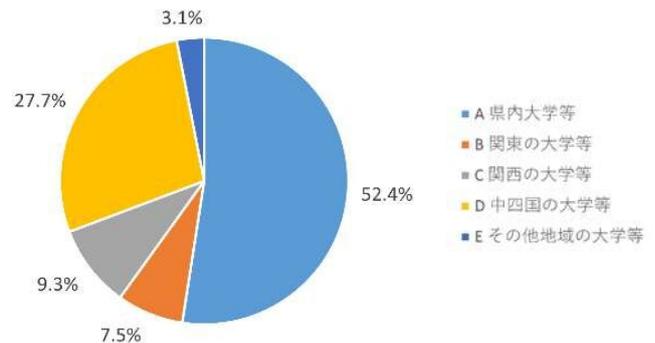
質問9: インターンシップ等の実施日数をお答えください(複数回答可)

①1日	129	74.1%	74.1%
②2日～4日	69	39.7%	39.7%
③5日	50	28.7%	28.7%
④6日～10日	21	12.1%	12.1%
⑤11日以上	18	10.3%	10.3%
その他	9	5.2%	5.2%

※対回答者数比を記載

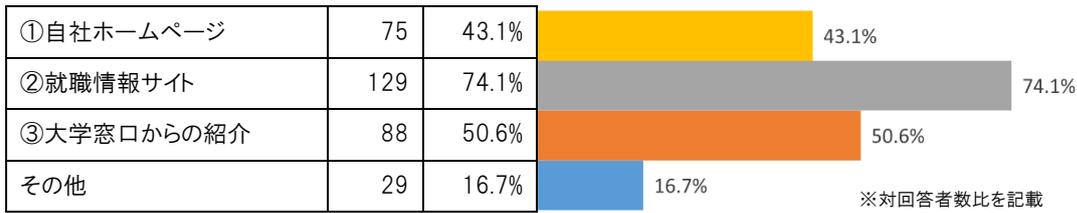
質問10: インターンシップ等の受け入れ人数をお答えください

A 県内大学等	2,000	52.4%
B 関東の大学等	285	7.5%
C 関西の大学等	356	9.3%
D 中四国の大学等	1,056	27.7%
E その他地域の大学等	117	3.1%



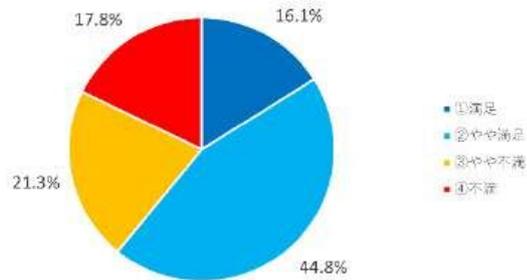
VII. 資料編

質問11: インターンシップ等の学生の募集方法をお答えください(複数回答可)



質問12: 今年度のインターンシップ等の満足度を教えてください n=174

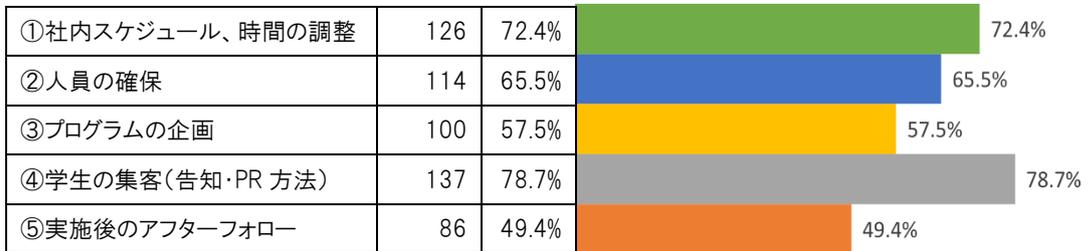
①満足	28	16.1%
②やや満足	78	44.8%
③やや不満	37	21.3%
④不満	31	17.8%



(満足度の評価の理由について)

満足、やや満足の理由としては、参加者がいたこと、加えて前年より増加したこと、学生の満足度が良かったこと、選考につながったことという、採用につながる評価がインターンシップの満足度に反映されています。不満、やや不満はその逆という傾向になっています。

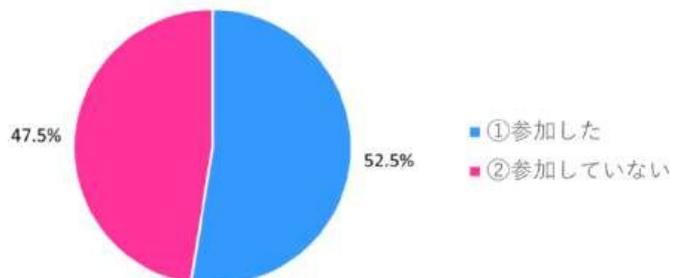
質問13: インターンシップ等を実施する上での課題をお答えください(複数回答可)



2) 学生アンケート結果(回答者数 198 人)

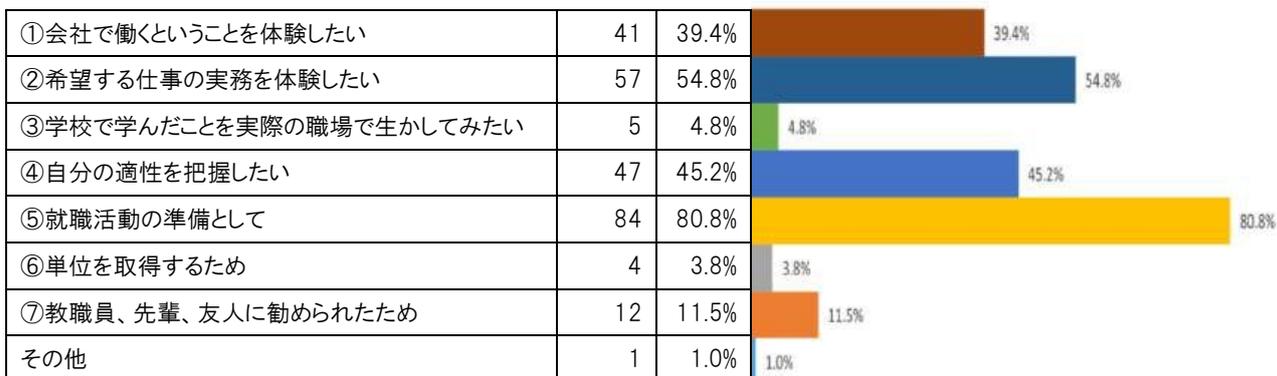
質問1: 本年度のインターンシップ等の参加状況をお答えください n=198

①参加した	104	52.5%
②参加していない	94	47.5%



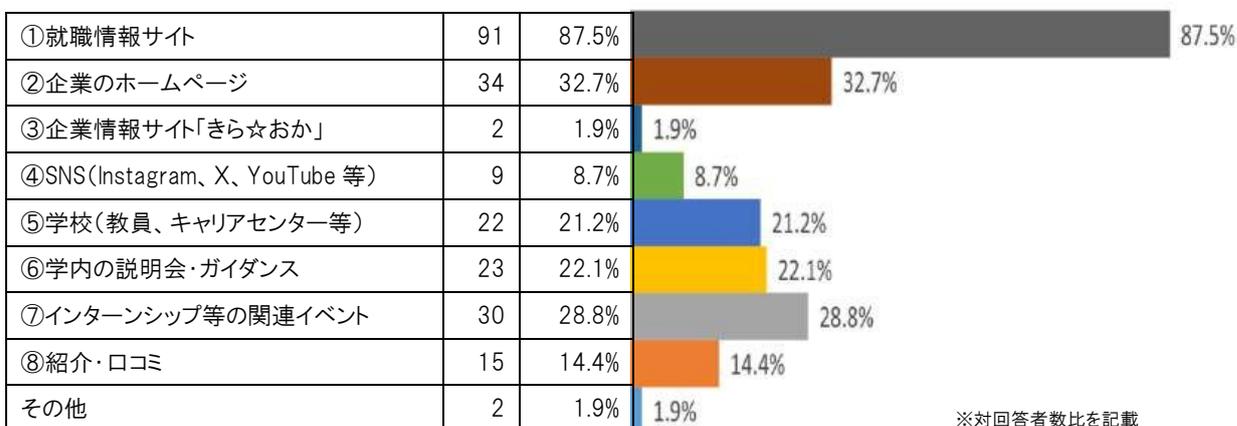
VII. 資料編

質問2: インターンシップに参加した動機を教えてください(複数回答可) n=104



※対回答者数比を記載

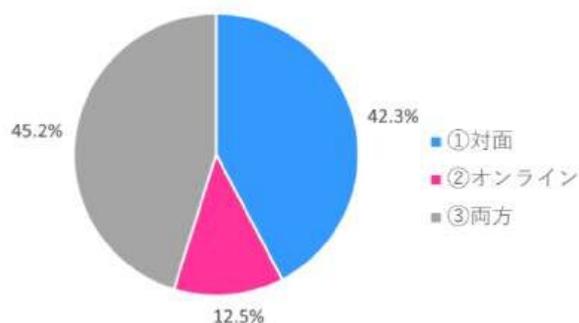
質問3: インターンシップ等の情報収集手段をお答えください。(複数回答可) n=104



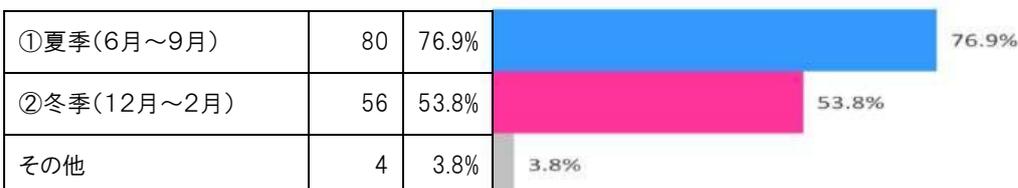
※対回答者数比を記載

質問4: インターンシップ等の参加形態をお答えください n=104

①対面	44	42.3%
②オンライン	13	12.5%
③両方	47	45.2%



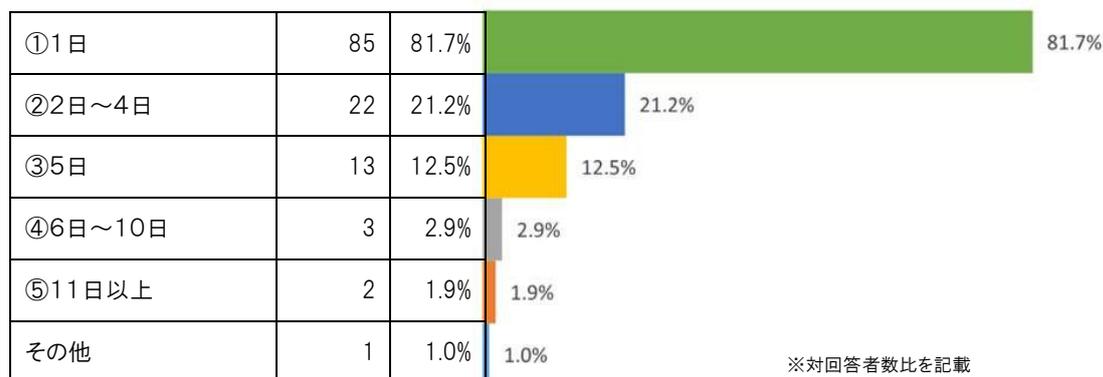
質問5: インターンシップ等の参加時期をお答えください(複数回答可) n=104



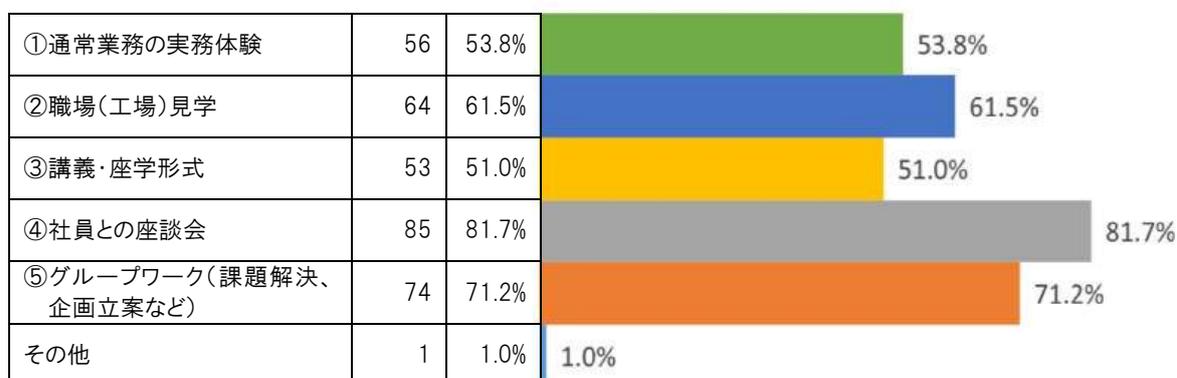
※対回答者数比を記載

VII. 資料編

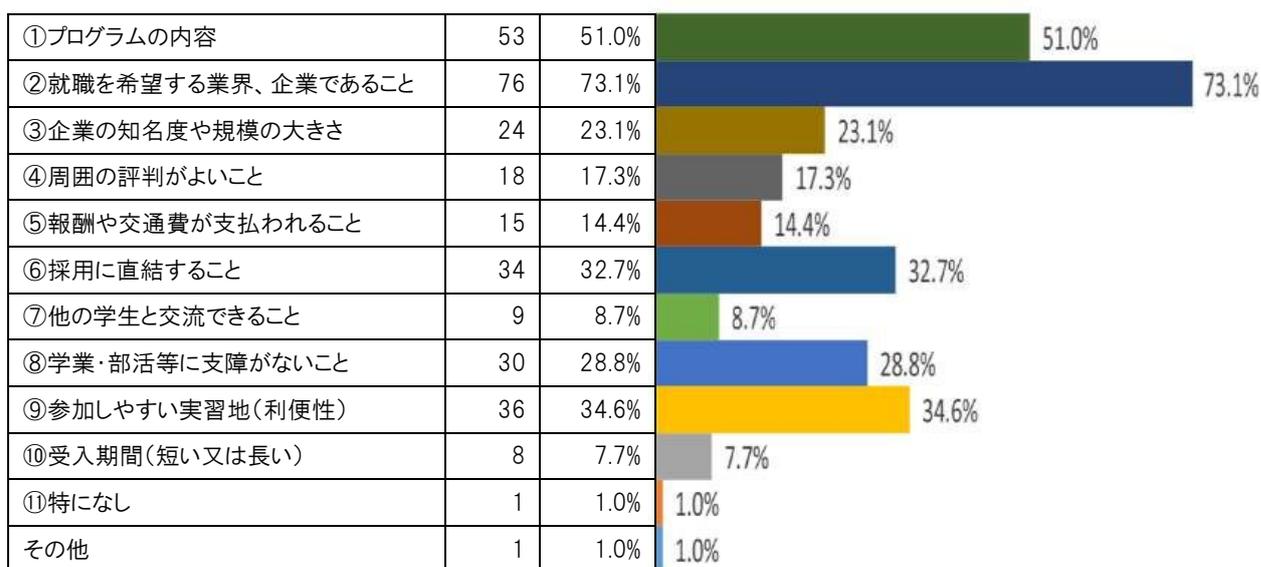
質問6: インターンシップ等の参加日数をお答えください(複数回答可) n=104



質問7: 参加した主なプログラム内容をお答えください(複数回答可) n=104



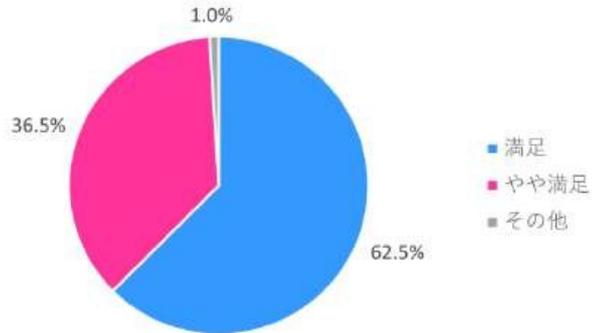
質問8: 企業選定で重視したことをお答えください(複数回答可) n=104



VII. 資料編

質問9：参加したインターンシップ等の満足度をお答えください n=104

満足	65	62.5%
やや満足	38	36.5%
その他	1	1.0%



(満足度の評価の理由について)

満足、やや満足の理由は、「実際に業務を体験し、社員の方と交流することで、企業の雰囲気を感じることができた」など、実際に参加したからこそ得られる情報や学びがあったようです。また就職活動へつなげるモチベーションアップの場にもなったようです。

質問10：インターンシップ等参加後の意識についてお答えください（複数回答可） n=104

①企業や仕事、業界についての理解が進んだ	89	85.6%	85.6%
②参加企業への志望度が上がった	68	65.4%	65.4%
③働くことについて認識が変わった	33	31.7%	31.7%
④早く就職したいという気持ちになった	22	21.2%	21.2%
⑤自分の適性や能力がある程度わかった	29	27.9%	27.9%
⑥今まで関心の薄かった職種に興味を持った	30	28.8%	28.8%

※対回答者数比を記載

質問11：インターンシップ等に参加する上での課題についてお答えください（複数回答可） n=104

①企業選定 (どこに参加したらいいかわからない)	55	52.9%	52.9%
②情報が多すぎて整理できない	46	44.2%	44.2%
③エントリーシートの作成(書き方等)	48	46.2%	46.2%
④交通の便	31	29.8%	29.8%
⑤学業、部活、アルバイト等との調整	50	48.1%	48.1%
⑥よくわからない	4	3.8%	3.8%
その他	3	2.9%	2.9%

※対回答者数比を記載

VII. 資料編

3) インターンシップ実態調査アンケート回答企業・団体一覧

	事業所名	業種	所在地
1	アイサワ工業株式会社	製造	岡山市
2	オージー技研株式会社	製造	岡山市
3	オカネツ工業株式会社	製造	岡山市
4	サンワサプライ株式会社	製造	岡山市
5	シンコー印刷株式会社	製造	岡山市
6	ゼノー・テック株式会社	製造	岡山市
7	タグチグループ	製造	岡山市
8	トヨタホーム岡山株式会社	製造	岡山市
9	マイクロクラフト株式会社	製造	岡山市
10	マサテック株式会社	製造	岡山市
11	ミサワホーム中国株式会社	製造	岡山市
12	ユアサシステム機器株式会社	製造	岡山市
13	ユアサ工機株式会社	製造	岡山市
14	ライフデザイン・カバヤ株式会社	製造	岡山市
15	栄光テクノ株式会社	製造	岡山市
16	株式会社源吉兆庵	製造	岡山市
17	株式会社イノテック	製造	岡山市
18	株式会社クレスコ	製造	岡山市
19	株式会社コウサイ	製造	岡山市
20	株式会社ティ・シー・シー	製造	岡山市
21	株式会社デンシヨク	製造	岡山市
22	株式会社トライ	製造	岡山市
23	株式会社ヘルヴェチア	製造	岡山市
24	株式会社芦野組	製造	岡山市
25	株式会社岡文館印刷所	製造	岡山市
26	株式会社岸本工業所	製造	岡山市
27	株式会社三協クワイエト	製造	岡山市
28	株式会社成和建設	製造	岡山市
29	株式会社誠実興業	製造	岡山市
30	株式会社大本組	製造	岡山市
31	株式会社大和鉄工所	製造	岡山市
32	株式会社備福通信	製造	岡山市
33	協和ファインテック株式会社	製造	岡山市
34	橋本義肢製作株式会社	製造	岡山市
35	広成建設株式会社	製造	岡山市
36	高雄工業株式会社 岡山事業所	製造	岡山市
37	桜田工業株式会社	製造	岡山市
38	新保電機工業株式会社	製造	岡山市
39	菅公学生服株式会社	製造	岡山市
40	西尾総合印刷株式会社	製造	岡山市
41	大紀産業株式会社	製造	岡山市
42	大和クレス株式会社	製造	岡山市

VII. 資料編

	事業所名	業種	所在地
43	朝日グループ(株朝日・(株)ブロードライン・大島技術コンサルタント(株))	製造	岡山市
44	備前発条株式会社	製造	岡山市
45	平林金属株式会社	製造	岡山市
46	友野印刷株式会社	製造	岡山市
47	和岡鋼業株式会社	製造	岡山市
48	タケシンパッケージ株式会社	製造	倉敷市
49	株式会社高谷建設	製造	倉敷市
50	株式会社アキオカ	製造	倉敷市
51	株式会社クラカン	製造	倉敷市
52	株式会社ジャスト	製造	倉敷市
53	株式会社ニッコーテック	製造	倉敷市
54	株式会社ハラダ	製造	倉敷市
55	株式会社ヤマダ	製造	倉敷市
56	株式会社明石スクールユニフォームカンパニー	製造	倉敷市
57	株式会社和田組	製造	倉敷市
58	丸五ゴム工業株式会社	製造	倉敷市
59	幸輝興業株式会社	製造	倉敷市
60	倉敷繊維加工株式会社	製造	倉敷市
61	大原工業株式会社	製造	倉敷市
62	中央建設株式会社	製造	倉敷市
63	武田鑄造株式会社	製造	倉敷市
64	目黒建設株式会社	製造	倉敷市
65	IKOMAロボテック株式会社	製造	津山市
66	オーエヌ工業株式会社	製造	津山市
67	院庄林業株式会社	製造	津山市
68	株式会社トーカロIMTG	製造	津山市
69	共和機械株式会社	製造	津山市
70	晃立工業株式会社	製造	津山市
71	仁木鉄工株式会社	製造	津山市
72	成好設備工業株式会社	製造	津山市
73	津山宇部生コンクリート株式会社	製造	津山市
74	日本植生株式会社	製造	津山市
75	株式会社ドゥワンソーイング	製造	玉野市
76	玉野土建株式会社	製造	玉野市
77	北興化学工業株式会社	製造	玉野市
78	ヤマシン技研株式会社	製造	笠岡市
79	タカヤ株式会社	製造	井原市
80	井原精機株式会社	製造	井原市
81	株式会社化繊ノズル製作所	製造	井原市
82	片山工業株式会社	製造	井原市
83	タイメック株式会社	製造	総社市
84	株式会社 ナラムラ	製造	総社市
85	株式会社アステア	製造	総社市

VII. 資料編

	事業所名	業種	所在地
86	株式会社サンデリカ 岡山事業所	製造	総社市
87	株式会社ナラムラ	製造	総社市
88	新興工業株式会社	製造	総社市
89	有限会社小川製作所	製造	総社市
90	イーグル工業株式会社 岡山事業場	製造	高梁市
91	中村建設株式会社	製造	高梁市
92	日軽形材株式会社	製造	高梁市
93	三共精粉株式会社	製造	新見市
94	東亜電工株式会社	製造	新見市
95	株式会社フジックス	製造	備前市
96	黒崎播磨株式会社 備前工場	製造	備前市
97	モリマシナリー株式会社	製造	赤磐市
98	株式会社 安田工業所	製造	真庭市
99	株式会社デンソー勝山	製造	真庭市
100	株式会社安田工業所	製造	真庭市
101	株式会社桃谷順天館	製造	和気町
102	谷尾食糧工業株式会社	製造	和気町
103	エスタカヤ電子工業株式会社	製造	里庄町
104	三陽機器株式会社	製造	里庄町
105	福井建設工業株式会社	製造	矢掛町
106	名水美人ファクトリー株式会社	製造	矢掛町
107	株式会社山田養蜂場	製造	鏡野町
108	株式会社コニック 岡山工場	製造	勝央町
109	有限会社小松組	製造	西粟倉村
110	コムバス株式会社	販売(卸売・小売)	岡山市
111	スズキ岡山販売株式会社	販売(卸売・小売)	岡山市
112	つばめガス株式会社	販売(卸売・小売)	岡山市
113	トヨタL&F岡山株式会社	販売(卸売・小売)	岡山市
114	トヨタカーラ岡山株式会社	販売(卸売・小売)	岡山市
115	ネットヨタ山陽株式会社	販売(卸売・小売)	岡山市
116	ブリヂストンタイヤソリューションジャパン株式会社	販売(卸売・小売)	岡山市
117	ホンザキ中国株式会社	販売(卸売・小売)	岡山市
118	ヤンマーアグリジャパン株式会社	販売(卸売・小売)	岡山市
119	ライト電業株式会社	販売(卸売・小売)	岡山市
120	岡山ダイハツ販売株式会社	販売(卸売・小売)	岡山市
121	岡山トヨタ自動車株式会社	販売(卸売・小売)	岡山市
122	岡山日産自動車株式会社	販売(卸売・小売)	岡山市
123	株式会社エブリイ	販売(卸売・小売)	岡山市
124	株式会社エルジオ	販売(卸売・小売)	岡山市
125	株式会社カイトックホールディングス	販売(卸売・小売)	岡山市
126	株式会社タイム	販売(卸売・小売)	岡山市
127	株式会社わたなべ生鮮館	販売(卸売・小売)	岡山市
128	株式会社岡山丸果	販売(卸売・小売)	岡山市

VII. 資料編

	事業所名	業種	所在地
129	株式会社山陽メディアサプライズ	販売(卸売・小売)	岡山市
130	株式会社泰平商会	販売(卸売・小売)	岡山市
131	株式会社中四国クボタ	販売(卸売・小売)	岡山市
132	株式会社天満屋ストア	販売(卸売・小売)	岡山市
133	晁電業株式会社	販売(卸売・小売)	岡山市
134	三和A&M株式会社	販売(卸売・小売)	岡山市
135	生活協同組合おかやまコープ	販売(卸売・小売)	岡山市
136	西日本メディカルリンク株式会社	販売(卸売・小売)	岡山市
137	西野産業株式会社	販売(卸売・小売)	岡山市
138	東中国スズキ自動車 株式会社	販売(卸売・小売)	岡山市
139	東洋重機工業株式会社	販売(卸売・小売)	岡山市
140	日東物産株式会社	販売(卸売・小売)	岡山市
141	服部興業株式会社	販売(卸売・小売)	岡山市
142	ヤンマーアグリジャパン株式会社中四国支社	販売(卸売・小売)	倉敷市
143	株式会社仁科百貨店	販売(卸売・小売)	倉敷市
144	株式会社キャリオン	販売(卸売・小売)	倉敷市
145	株式会社ダブルツリー	販売(卸売・小売)	倉敷市
146	株式会社西日本セイムス	販売(卸売・小売)	倉敷市
147	株式会社北原産業	販売(卸売・小売)	倉敷市
148	吉岡株式会社	販売(卸売・小売)	倉敷市
149	菅田株式会社	販売(卸売・小売)	津山市
150	有限会社三協鋳螺	販売(卸売・小売)	玉野市
151	株式会社ププレひまわり	販売(卸売・小売)	総社市
152	東真産業株式会社	販売(卸売・小売)	真庭市
153	おかやま信用金庫	金融・証券・保険	岡山市
154	岡山県信用保証協会	金融・証券・保険	岡山市
155	日本生命保険相互会社	金融・証券・保険	岡山市
156	水島信用金庫	金融・証券・保険	倉敷市
157	大山日ノ丸証券株式会社	金融・証券・保険	倉敷市
158	笠岡信用組合	金融・証券・保険	笠岡市
159	吉備信用金庫	金融・証券・保険	総社市
160	備前日生信用金庫	金融・証券・保険	備前市
161	OEC株式会社	情報(IT・マスコミ)	岡山市
162	RSK山陽放送株式会社	情報(IT・マスコミ)	岡山市
163	アイピーシステム株式会社	情報(IT・マスコミ)	岡山市
164	エクシードシステム株式会社	情報(IT・マスコミ)	岡山市
165	システムズナカシマ	情報(IT・マスコミ)	岡山市
166	セリオ株式会社	情報(IT・マスコミ)	岡山市
167	マイクロメイト岡山株式会社	情報(IT・マスコミ)	岡山市
168	株式会社KG情報	情報(IT・マスコミ)	岡山市
169	株式会社アイアットOEC	情報(IT・マスコミ)	岡山市
170	株式会社アイティーシー	情報(IT・マスコミ)	岡山市
171	株式会社ジェイテック	情報(IT・マスコミ)	岡山市

VII. 資料編

	事業所名	業種	所在地
172	株式会社ハーバー・ソフトウェア	情報(IT・マスコミ)	岡山市
173	株式会社ハイテックシステムズ	情報(IT・マスコミ)	岡山市
174	株式会社ユーコム	情報(IT・マスコミ)	岡山市
175	株式会社リゾーム	情報(IT・マスコミ)	岡山市
176	三井E&Sシステム技研株式会社	情報(IT・マスコミ)	岡山市
177	山陽新聞社	情報(IT・マスコミ)	岡山市
178	ピープルソフトウェア株式会社	情報(IT・マスコミ)	倉敷市
179	有限会社アクシス	情報(IT・マスコミ)	倉敷市
180	株式会社ワードシステム	情報(IT・マスコミ)	津山市
181	株式会社NICS	情報(IT・マスコミ)	玉野市
182	エームサービス株式会社	サービス	岡山市
183	キングラン中四国株式会社	サービス	岡山市
184	医療法人自由会	サービス	岡山市
185	医療法人社団良友会	サービス	岡山市
186	岡山ガス株式会社	サービス	岡山市
187	岡山県貨物運送株式会社	サービス	岡山市
188	岡山土地倉庫株式会社	サービス	岡山市
189	株式会社ウエスコ	サービス	岡山市
190	株式会社オーディーエル	サービス	岡山市
191	株式会社ジェイアール西日本フードサービスネット	サービス	岡山市
192	株式会社セントラルフーズ	サービス	岡山市
193	株式会社ティーエス自動車	サービス	岡山市
194	株式会社トヨタレンタリース岡山	サービス	岡山市
195	株式会社トヨタレンタリース新岡山	サービス	岡山市
196	株式会社ミスターサービス	サービス	岡山市
197	株式会社ライフクリエイト	サービス	岡山市
198	株式会社レイ(ANAクラウンプラザホテル岡山)	サービス	岡山市
199	株式会社ワールドインテック 岡山営業所	サービス	岡山市
200	株式会社阿波設計事務所 岡山支店	サービス	岡山市
201	株式会社山陽セフティ	サービス	岡山市
202	株式会社成通・ソフトシステムズ	サービス	岡山市
203	株式会社西日本アチューマツクリーン	サービス	岡山市
204	株式会社東洋リース	サービス	岡山市
205	西部技術コンサルタント株式会社	サービス	岡山市
206	税理士法人リアライズ	サービス	岡山市
207	日本インフラマネジメント株式会社	サービス	岡山市
208	日本赤十字社 岡山県支部	サービス	岡山市
209	富士産業株式会社 中国事業部	サービス	岡山市
210	両備ホールディングス株式会社	サービス	岡山市
211	ティーツーカー株式会社	サービス	倉敷市
212	株式会社ENGI	サービス	倉敷市
213	株式会社いのうえ	サービス	倉敷市
214	株式会社環境科学設計	サービス	倉敷市

Ⅶ. 資料編

	事業所名	業種	所在地
215	株式会社創心會	サービス	倉敷市
216	社会福祉法人愛育福祉会	サービス	倉敷市
217	倉敷ステーションホテル株式会社	サービス	倉敷市
218	中谷興運株式会社	サービス	倉敷市
219	都ユニリース株式会社	サービス	倉敷市
220	日本非破壊検査株式会社 水島事業所	サービス	倉敷市
221	有限会社ウイルパワー	サービス	倉敷市
222	株式会社アークコンサルタント	サービス	津山市
223	社会福祉法人陽のあたる学舎	サービス	津山市
224	社会福祉法人江原恵明会	サービス	津山市
225	株式会社アール・ケア	サービス	玉野市
226	株式会社アクア美保	サービス	笠岡市
227	株式会社生興運送	サービス	井原市
228	社会福祉法人超寿会	サービス	総社市
229	医療法人三水会田尻病院	サービス	美作市
230	株式会社大成コンサルタント	サービス	美作市
231	医療法人八紘会	サービス	浅口市
232	吉備高原賀陽荘	サービス	吉備中央町
233	岡山市農業協同組合	官公庁・公社・団体	岡山市
234	晴れの国岡山農業協同組合	官公庁・公社・団体	岡山市
235	新見市森林組合	官公庁・公社・団体	新見市

■業種別の県内企業・団体数

業 種	件 数
製造	109
販売(卸売・小売)	43
金融・証券・保険	8
情報(IT・マスコミ)	21
サービス	51
官公庁・公社・団体	3
合 計	235



※業種については、「きら☆おか」の登録業種により集計いたしました。

インターンシップ実態調査アンケートに回答いただいた企業・団体の皆さま、ご協力ありがとうございました。

令和6(2024)年度
学生インターンシップ等
実施報告書
Implementation Report

令和6年度 岡山県人材還流・定着プロジェクト事業
(インターンシップマッチング強化事業)
(岡山県委託事業)

協力：大学コンソーシアム岡山
委託先：岡山県中小企業団体中央会

発行日 令和7年3月
発行所 岡山県中小企業団体中央会
岡山県岡山市北区弓之町4番19-202号

